

令和3年度
第58回東村山市春季市民体育大会
ソフトボール大会



<http://higashimurayamasoft.com>

期日：令和3年4月4日(日) 11日(日) (予備18日)

会場：運動公園グラウンドA・B面

主催：東村山市

公益社団法人東村山市体育協会

主管：東村山市ソフトボール連盟

令和3年度 第58回東村山市春季市民体育大会

ソフトボール大会要項

1. 目的 ソフトボール競技を通じて、市民相互の親睦と交流を図るとともに、市民体育大会の一環として、より一層の普及を図る。

2. 主催 (公社) 東村山市体育協会
後援 東村山市、東村山市教育委員会
主管 東村山市ソフトボール連盟

3. 大会役員・競技委員・審判員

名誉会長	田口 弘			
大会会長	内田智啓			
競技委員長	下澤由起夫			
競技主任	金子幸子			
審判委員長	大森雪彦	副審判長	秋吉龍二	城川善行
大会会計	渡辺公夫			
事務局	金子幸子	河野栄作		
競技委員	石川 慶	足立直己	飯沼昌行	吉原重文
	広瀬敬司	稲葉昭一	河野栄作	町田昭男
	畝本 新	樋代博英	中山政利	古川義夫
	小林久美子	石川恵子	須貝義子	
審判員	大森雪彦	城川善行	秋吉龍二	古川義夫
	中島敏恵	金子幸子	森 毅	佐藤俊次
	安藤良輔	石川 慶	下澤由起夫	
	(西東京市) 北風修一	赤川甫乃茄	鈴野芳雄	

4. 大会期日及び会場

1日目 4月4日(日) 運動公園グラウンドA・B面

2日目 4月11日(日) 運動公園グラウンドA・B面

※1日目が雨天の場合は、2日目に順延となります。

その場合、A面の開始時間が変更になることもあります。

※予備日 4月18日(日) 運動公園グラウンドB面

※グラウンドコンディションが不良又は荒天の場合の試合中止の判断は連盟で行い、試合当日7時以降に各チーム代表へ連絡します。

5. 大会運営 本大会は、参加者の健康状態を確認するなど新型コロナウイルス感染症防止対策を講じて実施します。参加者皆様のご理解とご協力をお願いします。

6. 開会式・閉会式 行いません (ただし、表彰式のみ試合終了後に行います。各チーム選手2名(優勝、準優勝、第三位)と連盟役員、他の監督・選手はベンチ前整列)

7. 表 彰 各種目、優勝、準優勝、第三位。

8. 参加資格

- (1) 東村山市ソフトボール連盟加盟チーム又は、東村山市に在住、在勤、在学する者で構成するチームとします。
- (2) 参加チームは、必ずスポーツ保険に加入していること。
- (3) ヘルメット着帽、レガーズ・プロテクター着用を義務とします。
- (4) 種目は、男子の部と女子の部。ただし、男子の部に女子3名までの登録・出場を認める。

9. 問合せ先

○問い合わせ先
〒189-0012 萩山町 1-32-43 下澤まで
携帯 090-1400-4948 Fax 042-348-8682
E-mail y.shimo.shimo@gmail.com

10. 監督・代表者会議、抽選会

監督・代表者会議は、行いませんので、事前に送付した『競技規定及び新型コロナウイルス感染防止対策を掲載した大会要項』をご覧ください。当連盟ホームページでもご覧いただけます。

組合せ抽選は、当連盟役員による代理抽選とします。抽選結果は、連盟ホームページに掲載するとともに、結果を郵送でお知らせします。

代理組合せ抽選 令和3年3月19日(金) 18時半～
スポーツセンター2階 スポーツクラブ室

11. 選手登録 選手登録表は、当連盟ホームページからダウンロードできます。
試合当日、試合開始前に本部受付に提出してください。

<http://higashimurayamasoft.com>

12. 参加費 東村山市ソフトボール連盟加盟チーム 6,000円です。
原則、連盟のお願いする日(理事会開催3月19日)当日に、お支払いくださるようお願いいたします。

令和3年度 第58回東村山市春季市民体育大会

ソフトボール大会競技規定及び注意事項

本大会は、以下の競技規定及び注意事項並びに新型コロナウイルス感染症防止対策を遵守して、安全・安心な大会となるよう大会関係者、参加者皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

- 1 チーム編成 ①選手登録は、監督、主将、コーチ、スコアラーを含む25名以内とし、選手を兼ねる場合は選手登録を行ってください。
- 2 ユニホーム番号 監督30、主将10、コーチ31、32、選手は1～99番。
- 3 打順表 試合に出場する全選手を記入し、**試合開始30分前に4部綴りを提出**します。
- 4 試合方法 ①ファーストピッチはトーナメント方式とし、三位決定戦を行います。
②**全試合55分・7イニングとし、50分を過ぎたら次のイニングに入りません**。50分経過時点で後攻が勝っていれば試合途中でも打ち切り。
③同点時には、DPを除く最終プレイヤー9名による抽選で決めます。
ただし、ジョイフルスローピッチでは、チーム代表5名による抽選。
④ファーストピッチの決勝戦のみ、同点時には、2回までタイブレーカーにより試合を行い、決まらない場合は前記③による抽選で決定。
⑤得点差によるコールドゲームは採用しません。
⑥サスペンデットゲームは採用しません。
⑦フィールドイニングは、全試合ありません。
- 5 競技規則 2021年度日本ソフトボール協会オフィシャル・ソフトボール・ルールによります。
- 6 ベンチ 組み合わせ番号の若いチームが一塁側とします。
- 7 用具 ヘルメット、レガース、スロートガード付マスク、プロテクターの着用を義務とします。
- 8 使用靴 ソフトボール靴又は運動靴（金属製のスパイクは禁止）
- 9 審判員 審判は、日本ソフトボール協会登録公認審判員が行います。
- 10 装飾品 腕時計、ブレスレット、イヤリング、ピアス、ネックレス等身体の外に出る宝石装飾品は着用しません。
- 11 ボール回収 攻守にかかわらず、ベンチ側チームが回収します。
- 12 グラウンド整備 勝利チームが行います。ただし、最終戦は両チームで行います。
- 13 喫煙 競技場内は禁煙です。
- 14 ごみ処理 空き缶、弁当屑等は、各チームの責任で持ち帰ってください。
- 15 組み合わせ 別紙参照

新型コロナウイルス感染症防止対策

東村山市ソフトボール連盟

当連盟において、各種大会を開催するにあたって、以下のとおり新型コロナウイルス感染症防止対策を講じることとしています。日本ソフトボール協会の基本的な内容をもとに、東京都ソフトボール協会が作成したガイドラインに沿って具体的に示したものです。

1 大会に関わる全ての関係者【健康チェック】（役員・選手・審判員等）

【大会直前2週間前からの行動制限及び健康管理】

☆ 大会直前2週間前から当日までの健康管理と記録

健康チェックシート ⇒ 試合当日、チーム代表者へ提出、その後保管。

- ・ 大会参加者（チームはベンチ入りするメンバー全員）
- ・ 参加者本人及び生活を共にする方の感染予防対策の徹底
- ・ 不要不急の外出は避ける（三密を避ける）。

参加者の制限

- ・ 本人及び同居家族に一人でも感染が疑われる者がいる場合
- ・ 健康チェック期間中に本人が 37.5℃以上の発熱及び体調不良症状があった場合
- ・ チェックシートに未記載がある場合
- ・ 主催・主管者側の感染防止にご賛同・ご協力いただけない場合

2 選手・審判員等が遵守すべき事項

☆ マスク

- ・ マスクの持参と着用
- ・ プレイ中以外はマスクを着用（ベンチ内・会話・グラウンド整備時等）
- ・ ソーシャルディスタンスの徹底

☆ 自己管理

- ・ 徹底した感染予防対策と健康管理
- ・ 37.5℃以上の発熱、体調不良や異変を感じたら、大会に参加しない。

☆ ソーシャルディスタンス（社会的距離2m）⇒ プレイ中は最低1m以上

- ・ 人にむやみに近づかない、人が近づいてきたら自ら離れる。
- ・ 自主自律の確立（自分のことは自分です）⇒ 他者による物の受け渡しをしない。
- ・ 握手・ハイタッチ・ハグ等、他者との接触を避ける。
- ・ 野手はプレイ以外ではピッチャーサークル以内に入らない。
- ・ 用具の個人使用（グラブ・バット・ヘルメット等自分の物を使用）
- ・ 共用用具使用前後における徹底したアルコール消毒の励行。
- ・ プレイ中は、大きな声での会話、応援はしない。また、会話する場合も最低1m以上の距離を確保し、手・グラブ・帽子・ヘルメット等で口を覆う。
- ・ 咳や痰を吐かない。
- ・ 飲み物は各自持参、飲み回しやコップの共用はしない。
- ・ ロジンは投手一人での使用とし、他投手や野手と共用しない。打者用も同様とする。

3 チーム（監督者）が遵守すべき事項

☆ チーム健康管理・観察

- ・ 徹底した感染予防対策と健康管理（毎日の検温と記録）
- ・ 体調不良や異変を感じたら、大会に参加させない。

☆ チーム共通理解

- ・ 会場への移動は、各自による現地集合、現地解散が望ましい。
- ・ いかなる場所においても、ミーティングや打ち合わせをする際は、マスク着用もしくは2 m以上の間隔を確保したうえで行う。
- ・ ベンチ内ではマスク着用のうえ、最低1 mの間隔をとる。マスク不着用の場合は会話を控える。
- ・ チームとして用具の共用は極力行わない。ただし、共用せざるを得ない用具は、必ず使用前後にアルコール消毒を行う。
- ・ 試合中、守備側による打ち合わせは、投手サークルの外側で1 m間隔にて行う。
- ・ 試合中、攻撃側によるベンチ前での円陣は禁止とする。
- ・ 監督によるタイム・抗議の際は、審判と2 m以上離れて行う。

4 試合進行上審判等が遵守すべき事項

☆ 原則、2021年度オフィシャル・ソフトボール・ルールによる。

- ・ 球審のマスクはとって試合をしてもよい。
- ・ 球審が使うボールケース・刷毛等の用具は事前に消毒しておくこと。
- ・ 試合開始前、両チームによる整列・挨拶は、自チームベンチ前に1 m間隔にて横一列に整列し、審判の合図により挨拶を行う。
- ・ ファウルボール等で、守備者以外が触れたボールはアウトボールとし、消毒する。
- ・ 投手用ロジンは各チーム、各投手が用意したものを使用する（投手間の共用は厳禁）。
- ・ 打者のヘルメットやバットは守備側の選手は触れないようにする。
- ・ 試合中、守備側による打ち合わせは、投手サークルの外側で1 m間隔にて行う。
- ・ 試合中、攻撃側によるベンチ前での円陣は禁止とする。
- ・ 監督によるタイム・抗議のときは、審判と2 m以上離れて行う。
- ・ 試合終了後の両チームによる挨拶は、開始時と同様に行う。
- ・ グラウンド整備を行うときは、マスクを着用する（役員・選手同様）。

5 受付時の対応

- ・ 受付場所には、手指消毒剤を設置する。
- ・ 受付時は必ずマスクを着用しする。
- ・ 受付は各チーム代表が行う。
- ・ 受付時のスタッフとの距離は、最低1 m以上確保すること。